

## 診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院集中治療科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身やご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中でご質問がある場合、またはこの研究に「自分や家族の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡下さい。

### 【対象となる方】

調査対象となる期間：2020年10月1日から2024年3月31日までに集中治療室（ICU）で治療を受けられた方

### 【研究課題名】

患者情報システムを用いた集中治療部の機能評価（Japanese Intensive care Patient Database: JIPAD 事業）

### 【研究の目的・背景】

JIPAD 事業は、集中治療室に入室した患者さんの重症度等の医療情報を収集し、各施設間での比較および研究を行うことによって、医療の質の向上および集中治療医学の発展をめざすことを目的としています。

### 【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2020年10月1日 ～ 2024年3月31日

### 【単独／共同研究の別】

多施設共同研究

### 【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所など特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号に置き換えて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

本研究に関わる記録・資料は京都府立医科大学集中治療部 部長 橋本悟のもと2029年3月31日まで保管します。またデータベースへの登録はインターネットを介して行われますが、情報登録業務の一部は、日本集中治療医学会から業務をうけたデータベースサーバーの管理会社が行います。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で永続的に保管されます。虎の門病院から氏名などの個人情報を持ち出すことは行いません。

【診療情報を虎の門病院外へ提供する場合】

診療情報は虎の門病院で特定の個人を識別することができないように個人とかがわりのない番号等に置き換えたうえで、日本集中治療医学会事務局に提供いたします。個人が特定できない形で登録されたデータは、海外を含めた他施設・組織の研究者が二次利用する可能性があります。

【利用する診療情報】

診療情報：診療記録 背景（性別、生年月日、病名、慢性疾患の有無、入室の形態、入室の経路、手術の有無）、ICU 在室中の情報（ICU 入室後 24 時間の重症度スコア、人工呼吸器装着の有無とその期間、動脈圧ラインの装着や体外循環装置、腎代替療法の施行の有無）、ICU 在室期間および転帰、在院期間および転帰等

【研究代表者】

京都府立医科大学集中治療部 部長 橋本 悟

【虎の門病院における研究責任者】

集中治療科 部長 山口 和将

【利用するものの範囲】

集中治療医学会に属し、JIPAD 事業に参画している施設の医療者、また国外で 同様の研究を行い JIPAD と共同研究を申し出て学会が認めた者

【研究の方法に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡下さい。

また、ご自身やご家族の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2024 年 3 月 31 日までの間に下記相談窓口までお申し出ください。この場合も診療において患者さんに不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 集中治療科 山口和将

電話 03-3588-1111（代表）